

收穫祭

スカウトに感動を
「緑とエコの体験」

主催 育成会

企画・実行

40周年実行委員会

平成21年12月

40周年記念 広報誌 第1号



収穫の実感

11月29日は待ちに待った収穫祭。スカウト達は3組に分かれ、大根、ジャガイモ、ほうれん草の収穫を行った。大きなジャガイモ、大根が土の中から出てくると歓声があがった。スカウトからは「掘るのが面白かった。またやりたい」、「変な形の大根が出てきてびっくりした」と声があった。収穫した野菜は豚汁にして恵みを実感した。



ボーイスカウト和歌山第18団は来年、40周年を迎えるにあたりテーマを「緑とエコの体験」と掲げてスカウト達に土に触れあってもらいたい、活動にさらなる感動を覚えてもらおうと和歌山市今福に明王院様の御好意で土地を貸して頂き農園を開設した。

(18団農園と称す)



要なる「エコと緑」の展開

この日、スカウト達は新しく耕作地を開墾し40周年に向けさらに野菜を栽培して行く。また、団舎を花で飾ろうと花の栽培も行いエコと緑の活動展開して行く。団委員長は「現在は土の場所自体が少なくなっている。楽しく協力しながら土と触れあっていいって欲しい」と話している。次回は3月に第2回目の収穫祭を予定しています。



ボーイスカウト和歌山第18団